

平成29年度指定管理者モニタリングシート（平成28年度実績）

1 施設等の概要

施設名	滝山地区センター		所管課	福祉保健部福祉総務課（内線 2 5 0 8）	
指定管理者名	株式会社セイウン		指定管理者所在地	埼玉県さいたま市桜区田島 9－3 1－1	
指定期間	平成 2 8 年 4 月 1 日～3 3 年 3 月 3 1 日	利用料金制の有無	有 ☒ 無 ☐	他自治体での指定管理者実績	調布市、清瀬市その他多数
施設の設置目的	市民及び地域社会の福祉増進を図るため、地区センターを設置し、広く市民の利用に供する。				
事業概要 (サービスの概要、自主事業等)	老人福祉センター部分として、6 0 歳以上の高齢者を対象に無料で娯楽室、団らん室、浴場の運営を行い、また、地域のコミュニティ施設として、それ以外の年齢の者を含め、会議室を貸している。				

※本施設は平成18年度より指定管理者制度を導入しており、当該事業者は平成28年度より本施設の指定管理者を実施している。

2 決算額及び利用状況

市決算額	26年度	27年度	28年度	指定管理料 対前年度増減		指定管理料 過去3ヶ年の 平均決算額	利用人(件)数			利用人(件)数 対前年度比増減		
指定管理料	5,150,000	5,400,000	4,039,000	28年度-27年度	27年度-26年度		26年度	27年度	28年度	28年度/27年度	27年度/26年度	
使用料	239,200	277,190	228,520	-1,361,000	250,000		4,863,000	33,556	38,170	35,278	92.4%	113.8%
成果配分金												

※指定管理料過去3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度の導入から3年を経過していない場合は、指定管理者制度導入後からの平均決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

3 モニタリング評価

評価項目	評価の視点	評 価				
公平な使用の確保	＜公平性の確保＞使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	5	4	3	2	1
市民サービスの向上	＜事業等運営＞新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	5	4	3	2	1
	＜施設維持管理＞設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか	5	4	3	2	1
	＜情報管理＞個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	5	4	3	2	1
	＜危機管理＞事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	5	4	3	2	1
	＜市民協働＞地域住民と一体化した取り組みがなされているか	5	4	3	2	1
	＜ノーマライゼーション＞障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	5	4	3	2	1
	＜モニタリング＞利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか	5	4	3	2	1
経費の節減など効率的な運営	＜収支の改善等＞利用者の増、経費の削減などの収支状況改善に向けた取り組みをしつつも、利用者にとって適正な運営をしているか	5	4	3	2	1
	＜経費の妥当性＞管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	5	4	3	2	1
	＜再委託業務＞再委託されている業務の範囲は適切か	5	4	3	2	1
	＜環境対策＞市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	5	4	3	2	1
安定的な施設サービスの継続的な提供	＜サービスの信頼度＞施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができているか	5	4	3	2	1
	＜職員の専門性、配置体制＞職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	5	4	3	2	1
	＜労働条件＞職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	5	4	3	2	1
	＜経営基盤＞指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	5	4	3	2	1
施設の特徴によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画書を参考に、評価の視点を設定する	＜サービスの提供内容＞老人福祉センター部分は、老人福祉法等の関係法の趣旨が生かされているか、また、コミュニティ部分は独自性も加味されているか	5	4	3	2	1
合計点数		66点／100点				

※本項目に係る評価点については、4倍にすることとする

※評価は、5(期待を大きく上回る)、4(期待以上)、3(期待通り)、2(期待をやや下回る)、1(期待を下回る)の5段階評価とし、3を標準とする。

4 評価点（現状と課題等を含む。）

* 3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・副統括責任者を常駐させるなど人員体制に力をいれており、安定的な運営を行っている。
- ・施設の老朽化に対して必要な修繕を行っており、施設の維持管理に関して市との連携がとれている。

5 総合評価

公平な使用の確保		市民サービスの向上		経費節減など 効率的な運営		安定的な施設サービスの 継続的な提供		施設の特性による サービス提供		A期待大きく 上回る B期待以上 C期待通り D期待やや下 回る E期待下回る
・公平性の確保	C	・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・市民協働 など	B	・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など	B	・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など	B	・設定した評価の視点	C	

6 次年度以降に向けた方向性

* 3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・施設が老朽化しているため、これまでの施設運営で蓄積したノウハウを生かし、事故等が発生しないよう安定した運営を期待したい。
- ・地域の高齢化対策に目を向けて、積極的な情報収集を期待したい。